

ゆぎょうじ 遊行寺だより

ホームページでも
配信しています

境内に少し雪を残したまま迎える節分となりそうです。
今年の節分追儺式は土曜日に当たるため、多くの方のご
参拝が予想されます。どうぞ交通には十分お気をつけて
お越しください。



◆ 今月の行事予定

・ せつぶんついなしき **節分追儺式**【3日(土) 午後1時半・3時】
各時間の法要の後、豆まきを行います。当日の豆まき
には、各種景品が当たる券が入っております。ご家族、
御近隣様お誘いあわせの上、ぜひご参詣ください。

・ しゃきょうえ **写経会**【4日(日) 午後1時】
どなたでも気軽に写経の体験ができます。
受付は12時半からです。(御志納 1,000 円)
手ぶらでご参加いただけ、終了時間は自由です。

・ ねはんえ **涅槃会**【15日(木) 午前5時半の朝勤行後】
約 2500 年前に亡くなり、涅槃に入られたお釈迦さまを
偲ぶ法要です。涅槃図の本堂安置期間は、
5日(月)～18日(日)午後3時頃までです。

・ げつれいほうわかい **月例法話会**【23日(金) 午後2時】
信徒会館にて行います。ご参加は自由です。
当月講師:時宗布教伝道研究所
東京都青梅市 正福寺 飯田彰 師

◆ 今月の催事予定

- ・ **骨董市**【3(土), 4, 18日(日)】
毎月第1日曜日…のみ **蚤の市**
〈問合せ:090-4416-2168(石田様)〉
毎月第3日曜日…**ボロ市**
〈問合せ:090-2660-6935(中島様)〉
* 午前7時より午後4時まで(雨天中止)
- ・ **寺ヨガ**【11日(日)】
毎月第2日曜日 於:大書院
9時～ / 11時～ / 1時～(各1時間)
〈問合せ:090-4365-5034(ナーニヤ先生)〉
- ・ **野菜市**【7, 14, 21, 28日(水)】
毎週水曜日 午前中出店・雨天中止

遊行寺宝物館

特別展『遊行寺の逸品』

【1月1日(月)～2月12日(月)】
開館日:毎週月・土・日曜日・祝日
入館料:500円(小・中学生300円)

涅槃寂静への道

二月十五日によせて

お釈迦さまは八十年の生涯を閉じられたとき、肉体を脱して完全な悟りの世界に入られました。悟りの境地を仏教では「涅槃寂静」と呼び、「三法印」の一つに数えます。

「三法印」とは仏教で最重要の教えであり、残る二つは「諸行無常」と「諸法無我」です。

「諸行無常」とは全ての物事は原因や条件で変化し、不変のものはないと言つ真理、「諸法無我」は全ての事象に実体はなく、「私(自我)」という存在さえもないという真理です。この二つは共に、万物は因縁(原因と条件)によって生じ起こるといふ「縁起」の考え方の上に成り立っています。

今日伝わる仏教はすべて「三法印」に則っており、何百年、何千年たってもこの真理は伝承されていくでしょう。



鬼の正体

毎年節分の様子をテレビのニュースで見かけますが、泣き叫ぶ子供たちに豆を投げられた挙句、突進や蹴りに入れられる鬼は何となく不憫な気がしてなりません……。

さて、節分とは季節の分かれ目、特に立春の前日を指し、一般的には豆(煎った大豆)をまき、年齢の数だけ豆を食べて厄除けをするという習慣が全国的に多いようです。豆まきでは豆で鬼を退治する様子が多く見られますが、その由来をご存じでしょうか。

実は季節の移り変わりには邪気(鬼)が発生すると考えられており、その厄払いに豆をまくというのが定説で、豆を使用するのは「^ま魔を^め滅す」という語呂からきているそうです。

伝統行事や慣習は、仏教や神道、中国の儒教や道教などが混ざり合っていることが多いので一つの正解はないかもしれませんが、仏教的な考え方をすれば節分にはどのような意味があるのでしょうか。

以前このお便りの中で「餓鬼の心」についてお話させていただきましたが、追い払われる鬼も私たちの外にいるものではなく、内にあるもの＝“人間の心”であると考えてみてください。つまり悪い鬼というのは人間の弱い心そのものであると捉えるのです。人間の弱い心は「煩惱」とも言えますが、その代表が「^{とんよく}貪欲」、「^{しんに}瞋恚」、「^{ぐち}愚癡」の「三毒」です。それぞれ「むさぼり欲しがること」、「怒り憎しむこと」、「真実に暗いこと」を意味しています。赤鬼・青鬼・黒鬼というのはこの三毒を色で表していると言われます。

この心に住む鬼を豆で追い払おうというのが節分追儺式なのです。恐れられたり、敵視されたり、悪の代表格のような鬼が実は自分の弱い心であったのだと考えると、またひと味違う節分を迎えられるのではないのでしょうか。

最後に、以前どこかで目にした法語をご紹介します。

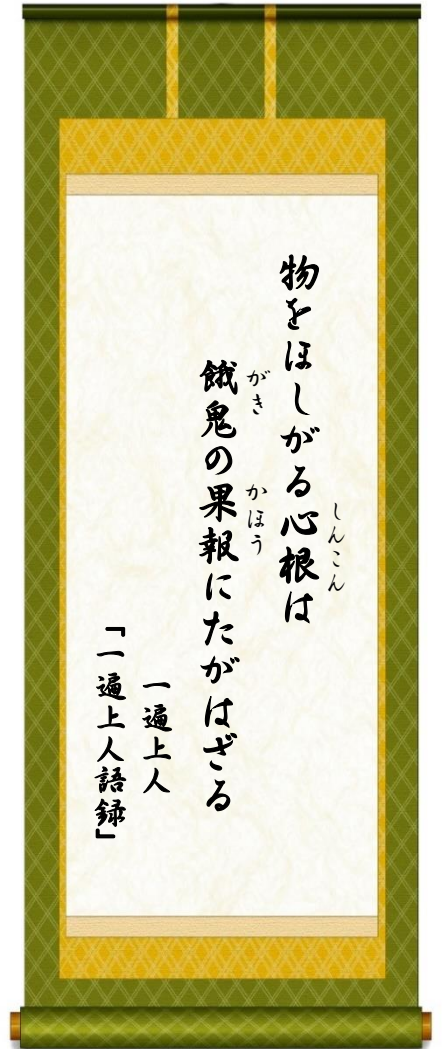
“ぬけぬけと「鬼は外」とは その口で”

合掌

(山務書記:高垣浩然)

宗祖の

今月のおことば



～一遍上人のおこころ～

必要以上に物を欲しがる心は、餓鬼という「ものをむさぼる鬼」の世界に墮ちたのと同じことである。

facebook

フェイスブックでも遊行寺の様子や情報を配信しています。最新記事をお読みいただけますので、ぜひ“いいね！”してください♪

時宗総本山
遊行寺

〒251-0001 神奈川県藤沢市西富1-8-1
TEL:0466(22)2063 FAX:0466(23)8243
ホームページ: <http://www.jishu.or.jp>

